

バスケットコート新設

間木ノ平グリーンパーク

新郷

新郷村が間木ノ平グリーンパーク内で整備を進めていたバスケットボールコートが完成した。老朽化していたテニスコートも併せて修繕し、来園者が気軽に利用できるアクティビティを充実させた。5日、新施設を使った中高生の交流と関係者へのお披露目が行われた。(福田駿)



新たに完成したバスケットボールコートでプレーする生徒

テニスコートも修繕 新郷中生、光星高生と交流



修繕されたテニスコートで練習に励む生徒

村によると総事業費は約4300万円。5面あったテニスコートを3面とし、3人制バスケットに対応可能なコートも2面新設した。7日に供用が開始された。5日、八戸学院光星高バスケ部とソフトテニス部の部員が招かれ、村立新郷中の生徒とミニゲームなどで交流した。中学生は高校生から技術指導を受け、完成したばかりの設備で爽やかな汗を流した。テニスコートの利用料は1面につき1時間千円(税込み)。バスケットは当面の間、無料で利用できる。コートは体育館とは雰囲気全然違って楽しかった、女子ソフトテニス部部長の田島陽和さん(14)は「とてもきれいな施設で、またみんなで使いたい」と笑顔を浮かべた。櫻井雅洋村長は取材に「子どもたちに大いに利用してもらいたい。家族でグリーンパークに遊びに来るきっかけになれば」と話した。